

令和2年度 指定管理者総合モニタリング評価表

施設名称	大門三番町・四番町介護予防交流施設		
所在地	塩尻市大門三番町12番2号		
指定管理者名	大門三番町区及び大門四番町区		
指定期間	平成28年4月1日～令和8年3月31日		
施設担当課	健康福祉事業部 長寿課	利用料金制導入	—

1 業務実績（指定管理者）

当初計画	実績
1 介護予防への取り組み	1 介護予防への取り組み
(1) ふれあいいきいきサロン事業 11回	(1) ふれあいいきいきサロン事業 6回
(2) ミニデーターサービス事業 6回	(2) ミニデーターサービス事業 2回
(3) 福祉講演会 1回	(3) 福祉講演会 1回
(4) 子供たちと高齢者の交流 1回	(4) 子供たちと高齢者の交流 0回
(5) ヨガ（三番町） 3回/月	(5) ヨガ・ストレッチ 20回
(6) よが（四番町） 1回/月	(6) ヨガと親睦 0回
2 閉じこもり防止の世代間交流	2 閉じこもり防止の世代間交流
(1) 敬老会 1回	(1) 敬老会 各地区 中止
(2) 祭り 1回	(2) 祭り 中止
(3) しめ縄作り 2回	(3) しめ縄作り 中止
(4) 自主サークル活動	(4) 自主サークル活動
①童謡、唱歌を歌う会 2回/月	①童謡、唱歌を歌う会 1回
②囲碁クラブ 2回/月	②囲碁クラブ 12回
③読書会 1回/月	③読書会 0回
④三番町倶楽部・お茶飲み会 1回/月	④三番町倶楽部・お茶飲み会 0回
⑤三味線クラブ 2回/月	⑤三味線クラブ 23回
⑥フラワーアレンジメントの会 1回/月	⑥フラワーアレンジメントの会 8回
⑦英会話クラブ 2回/月	⑦英会話クラブ 2回
⑧子育てサロン 1回/月	⑧子育てサロン 0回
(5) 餅つき大会 1回	(5) 餅つき大会 中止
(6) 配食サービス 5回	(6) 配食サービス 2回
	3 介護予防事業の打ち合わせ会 18回

2 施設の利用状況(指定管理者)

利用区分等	利用目標	今年度実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
開館日数	-	165日	250日	66.0%
施設利用者数(65歳以上)	-	1,407人	2,762人	50.9%
施設利用者数(64歳以下)	-	558人	1,868人	29.9%
介護予防事業等実施回数	-	105回	224回	46.9%
介護予防事業等参加者数(65歳以上)	-	660人	1,726人	38.2%
介護予防事業等参加者数(64歳以下)	-	151人	489人	30.9%

3 利用目標の達成状況に対する評価・分析(指定管理者、施設担当課)

指定管理者の 評価・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による行政からの指導を遵守した結果である。規制が緩和されても色々な場面にて行動を規制する動きが発生した。それも恐怖感の表れでやむを得ないと思う。地域の長として行事を推進したいという思いはあってもこの結果に納得している。
施設担当の 評価・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響により利用者や活動が減った中、活動の機会をできるだけ作る努力をし、かつ、除菌用品や体温計を導入、施設利用者の記録を残すなど、安全面に配慮し、万が一の場合も想定した対応を確立しており、高く評価できた。 ・今後利用控えの方を活動に誘い、介護予防・世代間交流の取り組みを継続してほしい。

4 収支状況(指定管理者)

(単位：円)

	項目	当初計画	実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
収 入	・繰越金	796,008	796,008	548,799	145.0%
	・指定管理料	0	0	0	-
	・三番町四番町負担金	544,700	549,900	544,700	101.0%
	・使用料(冷暖房)	100,000	58,000	91,500	63.4%
	・雑収入	6	8	6	133.3%
	収入計(A)	1,440,714	1,403,916	1,185,005	118.5%
支 出	・水道光熱費	250,000	201,789	256,260	78.7%
	・営繕費	24,000	35,260	5,890	598.6%
	・防火設備点検費	16,000	16,000	16,000	100.0%
	・消耗品費	20,000	11,066	5,382	205.6%
	・備品費	10,000	0	0	-
	・事務費	20,000	26,822	26,458	101.4%
	・会議費	30,000	0	19,007	皆減
	・管理手当	60,000	60,000	60,000	100.0%
	・予備費	1,010,714	0	0	-
	・次年度繰越金	0	952,979	796,008	119.7%
	支出計(B)	1,440,714	1,303,916	1,185,005	110.0%
	収支(A) - (B)	0	100,000	0	-

※A-Bの10万円は積立金として特別会計に繰出

5 財務状況を示す指標(指定管理者) (省略)

6 職員の配置状況(指定管理者)

当初配置計画	配置実績
管理運営責任者 1 (非常勤)	管理運営責任者 1 (非常勤)
副管理運営責任者 1 (非常勤)	副管理運営責任者 1 (非常勤)
	施設管理者 1 (非常勤)

7 自主事業の状況(指定管理者)

当初計画	実績
子育てサロン(3世代交流) 1回/月	中止
大門神社例大祭 1回	中止

点数: 1 or 3	達成度 100%未満⇒1点、100%⇒3点の評価	
点数: 1～3	達成度 0%～100%で評価	(点数) (評価基準) (仕様書・計画等に対する達成度) 5 特に高く評価できる (120%以上) 4 評価できる (101～119%) 3 一応評価できる (81～100%) 2 あまり評価できない (61～80%) 1 評価できない (0～60%)
点数: 1～5	達成度 0%～120%で評価	

8-1 実施体制に関する評価(指定管理者、施設担当課)

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	3	3
	施設の目的が十分機能しているか	4	4
	利用者の安全が確保されているか	5	5
職員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	3	3
	スタッフのシフトは適正であるか(労働基準法を遵守しているか)	—	—
	事業計画書に則した教育・研修を実施したか	—	—
利用料金	利用者からの料金収入や現金管理等が適切に実施されているか	3	3
外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切か	—	—
	外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	—	—
記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	3	3
	点検・修繕等の履歴を適切に整理・保管しているか	3	3
報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	3	3
連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	5	4
危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか	4	4
	避難経路は適切に確保されているか	4	4
	事故・災害等の緊急時の連絡体制は確立されているか	3	3
個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	3	3
	個人情報保護に関する規定が整備されているか	—	—
	情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	—	—
情報公開	情報公開に関する規定が整備されているか	—	—
	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	—	—
【8-1 総括】	実施体制に関する評価(13項目)	46	45
指定管理者の自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・両区の管理運営委員会を3回実施し、管理状況の問題点や利用者からの要望・意見等を話合うとともに、コロナ禍においては、臨時のコロナ対策会議を行いセンターの管理体制(体温計の常設・除菌用品準備)使用者の履歴明確化など、両区が統一した方針で住民へのはたらきかけ並びに意識づけを行った。 		
施設担当課の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・両区の合同管理として運営委員会を実施し、連携を図りながら、コロナ禍での事業運営が行われた。 ・除菌用品、体温計の整備、施設利用者の記録を残すなど、安全面に配慮し、万が一の場合も想定した対応を確立しており、高く評価できた。 ・協定書、仕様書に基づき、利用者の安全確保に努め取り組んでいた。 		

点数:1~3	達成度 0%~100%で評価	※評価区分 (点数) (評価基準/仕様書・計画等に対する達成度)
点数:1~5	達成度 0%~120%で評価	
		5 特に高く評価できる (120%以上)
		4 評価できる (101~119%)
		3 一応評価できる (81~100%)
		2 あまり評価できない (61~80%)
		1 評価できない (0~60%)

8-2 サービスの内容や水準に関する評価(指定管理者、施設担当課)

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	5	4
	言葉づかい、態度、服装等の接遇は適切であるか	—	—
利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	—	—
	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みができていますか	4	4
利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	4	1
	利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	4	3
事業の実施	事業計画書に則し、指定管理事業を実施しているか	4	1
	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	4	1
	各事業の参加者数は、計画どおりであるか	4	1
	参加促進への取り組みを積極的に推進しているか	4	3
環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がされているか	4	3
苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	4	4
利用者への調査	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	2	2
	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	3	3
維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	4	4
	仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか	4	4
	備品台帳により記録が適切に保存されているか	3	3
	市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	3	3
	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	3	3
【8-2総括】	サービスの内容や水準に関する評価(17項目)	63	47
指定管理者の自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度は、各種活動が大きく制限される中で両区でコロナ対策を徹底し利用促進に努力した。 アンケートについては、利用が少人数に制限される中で機会を捉え、できる限りの聞き取りを行ってきた。参加者からは、嬉しそうな笑顔を頂いており、コロナ禍前のように制限無しで大声で笑い、歌い、楽しむことをみんなが待ち望んでいる。 消防用設備点検、定期清掃は計画的に実施し美化に取組めた。 		
施設担当課の評価	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用目的を理解し、適切な事業を計画していただいたが、コロナにより実施できず残念であった。 機の設置図面を用意し、利用が安全に施設を利用できる努力をしており評価できる。また、書類の保管についても適正に実施されており評価できる。 		

点数:1~3	達成度 0%~100%で評価
点数:1~5	達成度 0%~120%で評価

8-3 収支等の評価(指定管理者、施設担当課)

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	—	—
	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	—	—
予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	3	3
経費節減	計画どおりの経費節減の取り組みを実施し、その効果があったか	5	4
	計画以外の経費節減に向けての取り組みを実施し、その効果があったか	4	4
収支状況	事業収支は妥当であるか	4	4
財務状況	財務状況を示す指標の異常値、大幅な変動がないか	—	—
【8-3総括】	収支等の評価(4項目)	16	15
指定管理者の自己評価	・ 今後を見据え、センターを維持管理する為の積立金として本年度より一定額を一般会計より特別会計へ繰り出すことにより、毎年の積立への道を開いた。		
施設担当課の評価	・ 収支について、適正に処理されており評価できる。		

9 総合評価(指定管理者、施設担当課)

【総括】	【8-1~3の項目の総括による総合評価】 満点(3点×13項目+5点×21項目)144点	自己評価	所管評価
		125点	107点
		86.8%	74.3%
指定管理者	【自己評価】 ・ コロナ禍の1年は大変緊張を強いられた一年であり、皆さんに参加してもらえる良い企画や催し物を考えられた例年ではなく、年初計画を愚直に企画しながらもコロナ状況の変化により、直前での中止等が相次ぎ少人数の制限という矛盾をはらんだ一年だった。しかし、両区の統一した方針で乗り切れた。		
	【今後の改善策(短期的)】 ・ コロナ禍がいまだすっきりしない。それが一掃され、それ以前の活動に戻すことが短期的課題 ・ コロナの対策を愚直に守り、集団感染を出さない取り組みを徹底する。		
	【今後の改善策(長期的)】 ・ コロナ禍後を見据えて、もう一度原点にたちかえり考えていきたい。		
施設担当課	・ コロナにより計画どおりに事業の実施ができなかったことは致し方ないことであると捉えている。そんな渦中にありながらも、感染症対策を講じ、利用者の安全面に配慮し、堅実かつ適切な施設管理がされており評価できた。 ・ また、今後の施設整備に備えて積み立てを行うことも評価できる。今後も引き続き経費削減、施設機能維持に努めていただきたい。		